

今年の夏休みに在校生が 懐かしの母校を訪問してきました

母校訪問を終えて

【1年生】

私は高校生時代に部活動でお世話になった先生を訪ねてきました。先生は優しく出迎えて下さり、演習や実習、テストのことなど学生生活についてたくさん聴いて下さいました。看護学校ではチューター制があり担当の先生を中心に手厚く関わってもらえていることを紹介してきました。

次に、職員室にも伺ってみました。そこでも「今、どんなことやっているの?」「楽しく過ごせている?」など多くの先生が温かく声をかけて下さって、とても嬉しかったです。

岡山赤十字看護専門学校への進学を後押しして下さいった先生方に再会し、今私は日々の学習や看護技術の練習にしっかりと向き合い取り組んでいかなければならないと感じました。これからもこの気持ちを忘れずに、進学を目指している後輩のためにも、意欲的に学んでいきたいと思います。



【2年生】

3年間過ごしてきた高校は何も変わらずに、高校生の時にお世話になった先生方が温かく歓迎して下さいました。訪問した時は、学年主任の先生に話を聞いていただきました。看護学生となってから様々な壁と向き合う中で、その壁を乗り越える方法や同じ仲間と共に進む大切さを話していただきました。次は一人前の看護師になった時にまた訪問する約束をしました。



【3年生】

夏休みに母校訪問し、担任の先生に学校での様子や実習のこと、就職先が決まったことを報告し、高校生時代の思い出話をしてきました。先生はとても喜んで、「これからも応援する。」と、言ってく下さいました。私も、成長した姿を見てもらい喜んでもらえて嬉しかったです。



私達の岡山赤十字看護専門学校では、看護師になるための知識と技術を基礎的なことから学ぶことができます。病院に付属しているので実習環境に恵まれており、臨床で働く医師や看護師さんが講義に来てくださいます。また、1学年40人の少人数制で、チューターの担当の先生に何でも気軽に相談することができます。興味のある人は是非一緒に学びましょう。